

格差社会におけるメンタルヘルス

こちらは、英文記事「[Mental Health in an Unequal World](#)」（2021年10月10日付）の和訳です。

今年の世界メンタルヘルスデーのテーマは「[格差社会におけるメンタルヘルス](#)」です。世界精神保健連盟の会員などによる世界投票の結果選ばれました。現在、健康や経済、社会面で格差が広がっていることがその理由です。

メンタルヘルスサービスの利用環境には格差があり、低所得国の国民の大半はこうしたサービスを全く受けられていません。

また、所得の高い国でも、メンタルヘルスへの投資額は健康分野全体の予算を考えると非常に少なく、十分なケアが提供できているとは言えない状況です。メンタルヘルスの不調に苦しむ人々は今も偏見や差別を受けており、その影響は周囲の人々にも及んでいます。



新型コロナウイルス感染症の世界的大流行（パンデミック）によって健康格差はいっそう浮き彫りになりました。誰もが今後もその影響を何らかの形で受け続けるでしょう。既に、大切な人を失ってしまった人や、重い病状を乗り越えようと頑張っている感染者が数多くいます。失業してしまった人や、非常に厳しい労働環境に置かれている人も数多くいます。船員も船に閉じ込められたままです。いつ家族と再会できるのか分からず、治療が必要なときでもそれを受けられないのではという不安を抱えています。私たちが非常にお世話になっている医療従事者を含むすべてのキーワーカーにとって、今回のパンデミックが今後も長きにわたって心の傷を残すことは間違いないでしょう。

これまで人との接触を制限されてきた私たちですが、皮肉なことに、今回のパンデミックにはメンタルヘルスの重要性を啓発するというプラスの効果もありました。「ロックダウンから学んだことをロックイン（固定化）すべし」という名言もあります。コミュニティや職場では既に優れた取り組みが数多く行われています。誰一人取り残さないようにすることが、これからのさらに大きな課題です。

船員のメンタルヘルスに関しては、[Insight 記事「パンデミック時における船員のメンタルヘルスの維持・改善方法」](#)もご参照ください。

本情報は一般的な情報提供のみを目的としています。発行時において提供する情報の正確性および品質の保証には細心の注意を払っていますが、Gard は本情報に依拠することによって生じるいかなる種類の損失または損害に対して一切の責任を負いません。

本情報は日本のメンバー、クライアントおよびその他の利害関係者に対するサービスの一環として、ガードジャパン株式会社により英文から和文に翻訳されており、翻訳の正確性については十分な注意をしておりますが、翻訳された和文は参考上のものであり、すべての点において原文である英文の完全な翻訳であることを証するものではありません。したがって、ガードジャパン株式会社は、原文との内容の不一致については、一切責任を負いません。翻訳文についてご不明な点などありましたらガードジャパン株式会社までご連絡ください。